



# あ や め



## 新人大会に向けて！激励会がありました

9月29日（木）の放課後、中巨摩新人体育大会に向けての激励会が開かれました。3年生からバトンを引き継ぎ、2年生中心の部活動体制になって初めて迎える公式大会ということになります。早いところでは1学期後半から、遅くは夏休み以降のチーム立ち上げとなりましたが、朝練・午後練、週末の練習や練習試合と、新人大会を目標に取り組んできました。激励会では、そんな各部の意気込みが十分感じられる決意表明ができていたのではないのでしょうか。いずれの部活も、きびきびと行動していました。そして、生徒会を中心とした応援、3年生からの大きなエール。励ましは、選手の心に十二分に届いたのではないかと思います。

上田校長先生からは、<Aim High>高みを目指すよう、励ましの言葉をいただきました。そして中島生徒会長からも「全校の想いをひとつに、櫛中生として誇りを胸に、新人大会で良いスタートが切れるように」と激励してくれました。選手・応援の生徒・保護者の方々・教職員の誰もが、「チーム櫛形」の想いをひとつに、新チームの新人大会での活躍が大いに期待できる激励会となりました。

また、平日にもかかわらず、多くの保護者の方々の参観をいただき、生徒たちの励みになったことと思います。この場を借りて、感謝いたします。今後も、櫛中の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。



# 中巨摩新人体育大会、 櫛中生大活躍！！

スポーツの秋、運動するには良好な気候の中で10月の13日（木）、15日（土）の2日間にわたって中巨摩新人大会が開催されました。

3年生からバトンを引き継ぎ、初めての公式戦で気持ちのこもった熱戦が繰り広げられました。どの部も最後まで必死に戦い、その姿に大きな感動をいただきました。勝って喜び、敗れて涙ぐむ姿がとても印象的でした。試合なので、どうしても勝ち負けはつくものですが、これまでの日々の部活動において、技術の向上や心の成長、勝利を目指して努力を重ねることが大切であり、それが部活動に取り組む最大の目的ではないかと思えます。

これから1・2年生は、部活動を通してさらに多くのことを学んでいくことになります。一緒に汗を流した仲間との絆、チームとして協力することの大切さ、陰で支えてくれたすべての人への感謝の気持ち、これらすべてを再確認してほしいと思います。勝ち進んだチームは、県大会を目指しての練習がさらに続きますが、是非頑張ってください。「櫛中プライド」を胸に、戦う櫛形中の選手の勇姿に期待しています。

## < Aim High >

野球部	パート優勝
ソフトボール部	優勝
女子バスケット部	2位
女子卓球部：団体	3位
サッカー部	3位

※個人の記録は割愛しました。

## ～ またまた、櫛形中の取り組みが山梨日日新聞に掲載されました ～ 10月5日（火）山梨日日新聞より

先日、「山梨日日新聞（以下「山日」）」では紫翠祭の取り組みを載せて下さり、YBSではニュースの中で中学校学園祭の話題を取り上げ、特に櫛形中を大きく報道してくれたばかりですが、今回は「シンボルマーク」の制定についての話題を掲載してくれました。

日頃から生徒の頑張りに目を細める校長先生の発案でスタートした「シンボルマーク」の制定は、さらに櫛形中の生徒と教職員の距離を縮めた気がします。シンボルマークの中には、山日の紹介の通り、「くしがた」を強く意識したもので、地域の方々や保護者の皆さんからも愛して頂けるとうれしいです。

紫翠祭の中では、「全校ハレルヤコーラス」に次ぐ話題であり、このように取り上げてくれたのも、地域の方々や保護者の皆さんが、いつも温かい気持ちで見守ってくれていて、取り組みの後押しをしてくれているからではないかと思っています。この感謝の気持ちを、生徒達の成長という形でお返しできるよう、教職員一同も、生徒を励まし続けていきます。今後も、櫛形中の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。